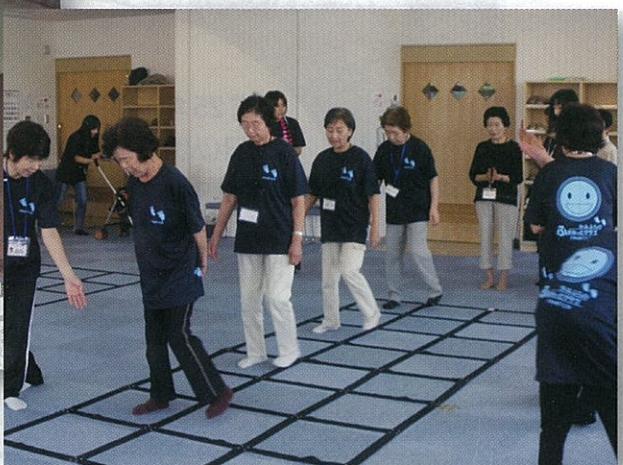


これから俱乐部



目次

1 頁

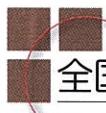
- ◆ 全国健康福祉祭（ねんりんピック）北海道選手団派遣
- ◆ 全道シルバー作品展の開催

2 頁

- ◆ 北海道シニアリーダーバンク
- ◆ 自主企画事業

3 頁

- ◆ 地域を活かすシニア活動の紹介



全国健康福祉祭（ねんりんピック）北海道選手団派遣

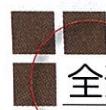
平成24年10月26日から29日までの4日間、宮城県内全国健康福祉祭（ねんりんピック）が開催されました。北海道からは104名が北海道選手団として参加し、それぞれの競技で熱戦が繰り広げられました。

★ ねんりんピックとは

60歳以上の方々を中心として、あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができる全国規模の祭典です。卓球・テニスなどのスポーツ交流大会や、囲碁・将棋などの文化交流大会をはじめ、美術展や音楽文化祭などの文化系イベント等、様々なイベントが開催されます。

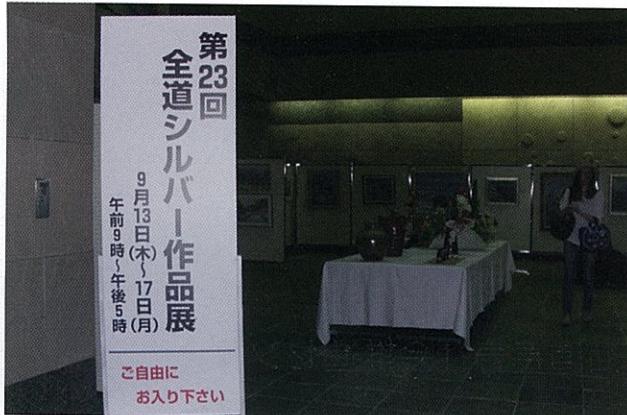


平成25年10月26日（土）～
29日（火）に、高知県で「第26回全国
健康福祉祭こうち大会（ねんりんピック
よさこい高知2013）」が開催されます。
毎年5、6月に予選会（全道スポーツ等
大会）が開催されますので、ぜひ参加
してみてください！



全道シルバー作品展の開催

平成24年9月13日から17日までの5日間、かでる2・7展示ホール（札幌市）において、全道から応募のあった絵画、書、写真、工芸、短歌や俳句などの作品、161点を展示しました。応募のあった作品のうち優秀作品数点は、平成25年10月に高知県で開催される「第26回全国健康福祉祭こうち大会（ねんりんピックよさこい高知2013）美術展」に出展されます。





北海道シニアリーダーバンク

「北海道シニアリーダーバンク」は、地域貢献活動に熱意のあるシニアの方々に、これまで培ってきた特技や知識などの情報を登録していただき、その情報を発信することで地域社会の指導者として経験や知識を活かしていただくことを目的としています。

この情報は北海道長寿社会推進センターのホームページに掲載していますので、道内で活動する団体やサークル等が実施する講演会の講師や、企画運営スタッフとして活用いただくことが可能です。登録者への活動依頼を希望する方は、北海道長寿社会推進センターへお問い合わせください。

現在は約170名の方が登録されています。また、登録者間の情報交換の機会を兼ねた研修会を、年1回開催しています。

<北海道長寿社会推進センターホームページ> <http://dochoju.jp/>

**あなたの特技や知識を
シニアリーダーバンクに
登録してみませんか!!**

長年培われた特技や知識を持った高齢者の方の情報を「北海道シニアリーダーバンク」に登録し、ホームページに掲載しています。



自主企画事業

60歳以上の方が自主的に結成したグループによって自ら企画し運営する地域活動事業に対して、2年間にわたり助成を行いながら立上げ支援をし、助成期間終了後も活動を継続していただくことを目的とした助成事業です。

平成24年度は2年目の支援であり、平成23年度に引き続き、11事業への助成を行ないました。

市町村名	事業名	事業内容
札幌市	手稻ノルディックウォーキングクラブ開設事業	ノルディックウォーキングの実施
函館市	高齢者交流事業および居場所創生事業	サロン、パークゴルフ等のサークル活動
函館市	健康づくり事業（グラウンドゴルフの実施）	グラウンドゴルフの実施
函館市	演芸ボランティア事業	高齢者施設での演芸公演ボランティア
旭川市	元気を貢う健康づくり「遊び・講座（教室）」を楽しむ事業	講座、教室の企画運営
上富良野町	笑顔が地域につながるサポート事業	ふまねっと、レクリエーション活動
羽幌町	仲間、健康づくり事業	サロン活動
北見市	民謡「桜勝会」伝統継承事業	施設訪問による民謡披露、子ども民謡教室等
紋別市	焼き絵普及事業	焼き絵活動の実施
帯広市	高齢者レクリエーション支援事業	レクリエーション活動の実践
帯広市	パソコン習得事業	パソコン講習の実施

地域を活かすシニア活動の紹介

<平成23年度、24年度に自主企画事業の指定を受けている活動です。>

◆幸齢者が集い、レクリエーションで豊かな時間を送る

／幸齢者レクリエーション教室（帯広市）



年を重ねるごとに幸を重ねていくことを意味する「幸齢者」という言葉を団体名に用いています。帯広市を中心とした十勝在住の方々が月に2回のペースで集まり、レクリエーション全般をテーマに活動しています。会員数は14名ですが、会員以外の一般参加者の方も多くいらっしゃるそうです。レクリエーションの内容は体に負担をかけずに行うことのできるゲームや、笑いを取り入れた健康体操、手先を使う工作活動など、多岐に渡ります。ボランティア活動を行う他の団体においても、アイスブレイクの手法等として取り入れられることが多く、レクリエーションのアイディア、知識を地域で広めていくなどの活躍が今後ますます期待されます。

<過去に自主企画事業の指定を受け、現在も継続している活動です。>

◆ふまねっと活動で高める、健康志向と地域の連帯感／まくねっと（幕別町）

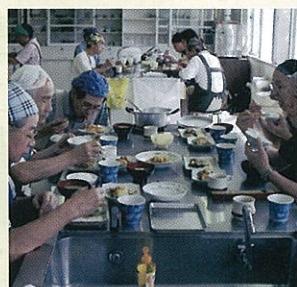


幕別町内3ヶ所を活動場所として、ふまねっとなどの運動を中心とした活動を実施しています。ふまねっとにおいては、「ふまねっとサポーター（資格取得者）」の育成にも取り組んでおり、技術向上に努めています。会員一人ひとりが活動を主体的に担っているという意識をしっかりと持ち、会員の意見を活動に反映させるための機会も積極的に設けているそうです。また、足腰の悪い方や持病をお持ちの方も会員の中には多いですが、全員で支え合い楽しみながら活動を進めています。

◆男性のための生活講座／きたひろ男も料理をつくるかい（北広島市）

北広島市に住む男性シニアの方々が集まり、料理や栄養に関する講習や研修旅行など、月1回のペースで実施しています。

男性でも料理に関心を持つ方は多く、料理を勉強してお孫さんにふるまうことを楽しみにしている方や、脳梗塞後のリハビリとして手先を使う料理に興味を持った方など、活動に参加する動機は様々です。料理初心者の方もベテランの方も一緒に料理をつくり上げていく雰囲気が、仲間づくりにつながっています。



《事務局》

北海道社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉課（北海道長寿社会推進センター）

住 所：〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 北海道社会福祉総合センター内

連絡先：TEL 011-271-1574（直通） FAX 011-271-3956